

茨城労働局
栃木労働局
群馬労働局
埼玉労働局
発表
平成26年11月28日

担 当	茨城労働局労働基準部監督課 課長 遠藤 光 電話 029-224-6214
	栃木労働局労働基準部監督課 課長 西本 直哉 電話 028-634-9115
	群馬労働局労働基準部監督課 課長 岡本 克也 電話 027-210-5003
	埼玉労働局労働基準部監督課 課長 友住 弘一郎 電話 048-600-6244

北関東の4労働局が合同で年末建設一斉監督を実施します

～北関東4労働局における建設業の労働災害が大幅に増加～

北関東の4労働局（茨城・栃木・群馬・埼玉）の管内においては、建設工事に係る労働災害（休業4日以上死傷災害）が前年比9.1%増、死亡災害が前年比65.2%増と大幅に増加しています（平成26年10月末現在 別紙参照）。

年末・年始の時期は繁忙期となり、年度末に向けた工事量も増加し、長期休暇を控えて現場内での作業が輻輳するなど、建設工事における労働災害の発生が特に懸念されるようです。

そのため、茨城労働局・栃木労働局・群馬労働局・埼玉労働局の4労働局において、合同で、平成26年12月1日（月）から12月12日（金）までの間、建設工事に対する一斉監督を実施し、年末・年始の時期における建設工事の労働災害の防止を図ることとしました。

北関東の4労働局においては、年末における建設工事一斉監督のほか、各局が独自に年末・年始の繁忙期に向けた安全衛生活動の推進を図り、労働災害の防止に向けた対策に取り組むこととしています。

1 北関東4労働局における建設業の労働災害発生状況（平成26年1～10月）

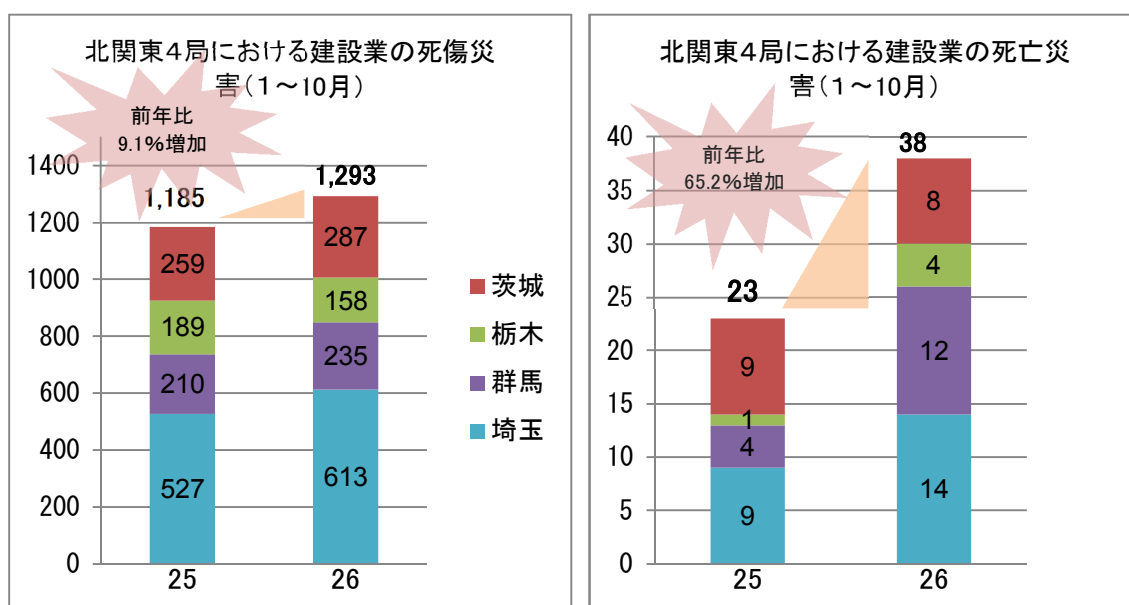
北関東の4労働局管内における建設業に係る平成26年の労働発生状況をみると、労働災害（休業4日以上死傷災害）が前年比9.1%増、そのうちの死亡災害が前年比65.2%増と大幅に増加しています。（グラフ1）

労働災害発生状況における事故の型別の内訳をみると、墜落・転落災害が35.3%と最も多く、以下、はさまれ・巻き込まれ災害（12.2%）、飛来・落下災害（10.4%）の順で多くなっています。（グラフ2）

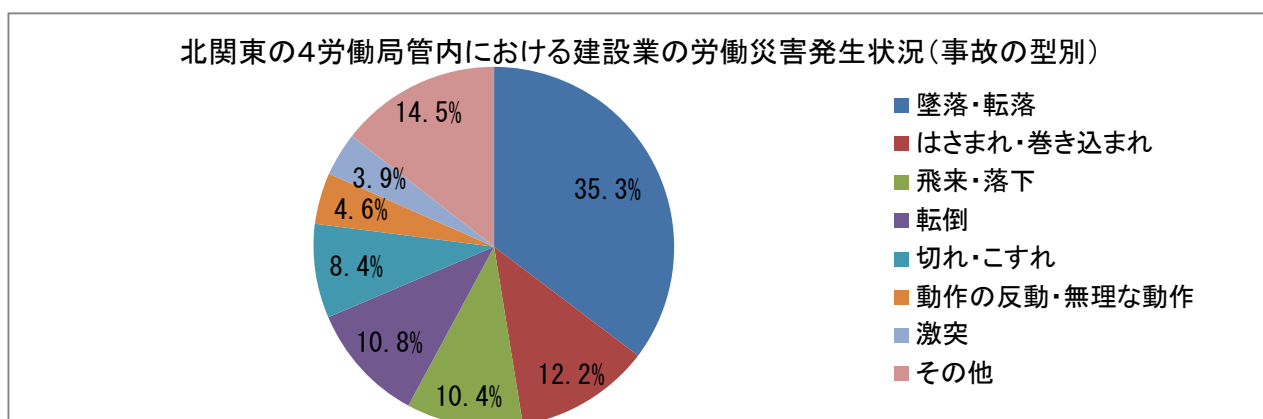
※全国における建設業の労働災害発生状況（平成26年1～10月）（平成26年11月7日現在）

死傷災害 12,909 件（前年比 1.6%増） 死亡災害 287 件（前年比 12.5%増）

グラフ1 北関東4労働局管内における建設業の労働災害発生状況（死傷、死亡）



グラフ2 北関東の4労働局管内における建設業の労働災害発生状況(事故の型別)



2 北関東4労働局合同の年末建設一斉監督

茨城労働局・栃木労働局・群馬労働局・埼玉労働局の4労働局では、合同で、特に繁忙期となる年末・年始の時期における建設工事の労働災害の発生を防止するため、平成26年12月1日から12日までの期間に集中的に建設工事に対する一斉監督を実施します。